

はちろうがた

令和5年1月1日発行

第154号



議会だより

発行：八郎潟町議会 編集：議会広報編集委員会

〒018-1692 秋田県南秋田郡八郎潟町字大道80 TEL 018-875-5810

12月定例会

八郎潟町イルミネーション大作戦2022

より

目次

- 2..... 新年のあいさつ
- 3..... 12月定例会
- 4~9..... 一般質問
- 10... 各常任委員会の審議・全員協議会・条例
- 11..... 提出議案・陳情
- 12..... 臨時会・賛成討論・反対討論
- 13... 伊藤議員を偲んで・はちらぼ調査特別委員会
- 14... 私たち頑張っています！/議会のうごき/編集後記



新年のご挨拶

八郎潟町議会議員 伊藤 秋雄

明けましておめでとうございます。

年頭に当たり、八郎潟町議会を代表し、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。町民の皆様におかれましては、輝かしき新年を迎え健やかに過ごしのことと存じます。日頃より皆様からは町勢発展のためにご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昭和四十五年から半世紀以上に渡り行政機関としての役割を果たしてきた旧庁舎に代わって八郎潟町の新庁舎が五月六日から業務開始となりました。

八郎潟町議会は「人と地域が輝く豊かな協働のまち」を目指し、常に開かれた議会を念頭に、若者の定着、人口減少、少子高齢化、福祉社会、異常気象等々、さまざまな問題に取り組み、「安全・安心」な町づくりのため努力していく決意を新たにしております。新型コロナウイルスも第八波に入り、ワクチン接種も五回目になりました。相変わらず収束の兆しは見えませんが、きちんとマスクをつけて外出し、換気をし、人との距離をとり、注意して日常生活を送り、コロナを遠ざける努力をしましょう。昨年は、各種イベント、伝統芸能などが完全とはい

えないまでも行われるようになり、コロナに打ち勝つ日も遠くはないと思います。

令和四年三月十六日、福島県と宮城県で震度六強の地震が起き、死者三人、負傷者二四七人、五万棟近くの住家が被害を受け、東北新幹線が脱線するなどの甚大な被害を受けました。昨年は日本列島の広範囲で線状降水帯が発生し、降水量が多く「記録的短時間大雨」に見舞われ、断水、土砂崩れ、鉄道の運休、住宅や畑の浸水・冠水、隣の五城目町でも河川の氾濫が警戒レベル五に。建物の浸水被害は一八六棟にも上ったようで自然の驚異を身近に感じさせられました。

七月八日、奈良県で街頭演説中に安倍晋三元総理が銃撃され死亡するという大事件が起き、日本中が騒然としました。犯人は四十一歳の青年で、彼の本当の標的は自分の家庭を崩壊させた旧・統一教会でした。この大事件が引き金となり、国会議員と統一教会のつながりや、統一教会による霊感商法や献金問題などで苦しんでいる人々が明らかにになりました。

また、世界に目を転じると、二月二十八日ロシアによるウクライナへの軍事侵攻が始まり、世界が驚愕しました。この

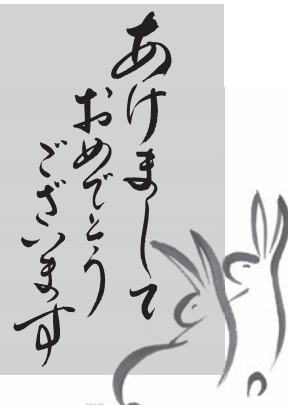
二十一世紀に戦争が起きるといふ、本当に信じられない現実が今も続いています。この侵攻で円安、物価の高騰が人々の生活に大変な影響を及ぼしています。一日も早く戦争が終わることを世界中の人々が祈っていることでしょう。

そんな中、サッカーW杯日本代表の選手たちが、世界の強豪を相手に闘い、二〇二二年を明るく盛り上げてくれたことに感謝いたします。

この一年間にもさまざまな出来事がありました。八郎潟町は比較的平和な年ではなかったかと思えます。農業においては八月の出穂期の長雨が影響し昨年の作況指数は九五となりやや不良。来年度は肥料の高騰が農家の悩みとなりそうです。二〇一七年、買い物弱者対策などを目的に町が立ち上げた「はちらぼ」について経営のあり方を検討する議員の特別調査委員会が出した報告書では、町の財政規模からすると現在の補助金額は大きいと指摘しています。今後も八郎潟町の更なる発展のため、議会としても誠心誠意努力致しますので、よろしくお願い致します。

十二月二日八郎潟町議会議員の伊藤敦朗さんが亡くなりました。八郎潟町議会として大切な仲間を失い残念です。心からご冥福をお祈りいたします。

結びに新しい年を迎え、町民の皆様のご健勝とご多幸をご祈念申し上げ新年のご挨拶と致します。



議長

伊藤 秋雄

副議長

柳 田 裕 平

議員

加 藤 千代美

小 柳 聡

北 嶋 賢 子

石 井 清 人

京 極 幸 村

村 井 昇

島 山 一 充

金 一 義

村 井 剛

(議席順)

12月定例会

12月定例会は、12月6日（火）から9日（金）までの4日間にわたり開かれました。審議した議案は、条例改正1議案、補正予算7議案、連携協約締結1議案、人事案件1議案で、いずれも原案通り可決されました。

令和4年度八郎潟町一般会計補正予算（第5号）

歳入歳出に**5,847万6千円**を追加 ➡ 総額 **39億8,088万4千円**

《主なもの》

歳入

- ・新型コロナウイルスワクチン接種対策国庫負担金 **769万5千円追加**
- ・新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金 **284万3千円追加**
- ・低コスト技術等導入支援事業費補助金 **772万7千円追加**
- ・多面的機能支払交付金返還金 **303万4千円追加**
- ・前年度繰越金 **2,831万5千円追加**

歳出

- ・介護施設等原油価格高騰対策事業費補助金 **339万8千円追加**
 - ・介護保険特別会計繰出金 **587万5千円追加**
 - ・新型コロナウイルスワクチン予防接種関連（オミクロン対応型） **1,312万4千円追加**
 - ・低コスト技術等導入支援事業費補助金* **772万7千円追加**
 - ・多面的機能支払交付金（過年度分） **781万円追加**
- *コンバイン購入補助事業

令和4年度八郎潟町一般会計補正予算（第6号）

歳入歳出に**220万1千円**を追加 ➡ 総額 **39億8,308万5千円**

歳入

- ・出産・子育て応援事業国庫補助金 **1千円追加**
- ・出産・子育て応援事業県補助金 **1千円追加**
- ・前年度繰越金 **219万9千円追加**

歳出

- ・出産・子育て応援交付金 **215万円追加**
- ・消耗品費 **5万1千円追加**

令和4年度八郎潟町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）

歳入歳出に**7,085万円**を追加 ➡ 総額 **8億1,516万7千円**

- | | | | | | | |
|------|----|--------|-----------|----|--------------|-------------|
| 主なもの | 歳入 | ・普通交付金 | 7,034万円追加 | 歳出 | ・一般被保険者療養給付費 | 5,601万円追加 |
| | | | | | ・一般被保険者高額療養費 | 1,378万9千円追加 |

令和4年度八郎潟町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）

歳入歳出を**121万円減額** ➡ 総額 **9,080万4千円**

- | | | | | | |
|----|------------|--------|----|----------|---------|
| 歳入 | ・保険料 | 74万円減額 | 歳出 | ・広域連合納付金 | 121万円減額 |
| | ・保険基盤安定繰入金 | 47万円減額 | | | |

令和4年度八郎潟町公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）

歳入歳出に**22万6千円**を追加 ➡ 総額 **2億9,775万円**

- | | | | | | |
|----|---------|----------|----|-------|----------|
| 歳入 | ・前年度繰越金 | 22万6千円追加 | 歳出 | ・光熱水費 | 22万6千円追加 |
| | | | | | |

令和4年度八郎潟町介護保険特別会計補正予算（第2号）

歳入歳出に**4,700万円**を追加 ➡ 総額 **10億526万2千円**

- | | | | | | | |
|------|----|-----------------|-------------|----|------------|-----------|
| 主なもの | 歳入 | ・介護給付費負担金 国庫・県費 | 1,527万5千円追加 | 歳出 | ・介護サービス等諸費 | 4,460万円追加 |
| | | ・支払基金介護給付費交付金 | 1,269万円追加 | | ・高額介護サービス費 | 130万円追加 |
| | | ・一般会計繰入金 | 587万5千円追加 | | | |
| | | ・前年度繰越金 | 947万2千円追加 | | | |

令和4年度八郎潟町上水道特別会計補正予算（第5号）

収益的支出に**139万1千円**追加し、総額は**1億5,375万9千円**となります。

- | | | |
|-------|---------------|---------|
| 収益的支出 | ・原水及び浄水費（委託料） | 91万円減額 |
| | ・浄水場電気料 | 264万円追加 |



12月定例会 一般質問

5議員が町政に対し質問

12月7日の本会議において一般質問が行われ、5議員が質問を行いました。以下、質問・答弁の内容を要約してお伝えします。

◆ 質問者

北嶋 賢子 議員（一括質問一括答弁）

- 1、森林環境譲与税の活用を
- 2、諸々の物価上昇対策に自給率の向上を
- 3、学校のトイレ（女子）に生理用品の配置を

小柳 聡 議員（一問一答）

- 1、民生児童委員の改選期を迎え今後の展望は
- 2、スポ少活動の可能性を広げるために
- 3、教育の充実を図るために
- 4、学校におけるタブレットの持ち帰りについて

石井 清人 議員（一括質問一括答弁）

- 1、子どもを産み育てる町を目指す
- 2、仮に町長選と町議選の同日選挙にするにはどんな手順になるか

金 一 義 議員（一問一答）

- 1、八郎潟町脱炭素型社会構築事業による庁舎建て替えで新庁舎の今日までの省エネ効果の数値の値を示してください。
- 2、八郎潟町脱炭素型社会構築事業報告書についての「現状趨勢ケース」の推計方法の考え方について
- 3、八郎潟町脱炭素型社会構築事業の報告書に対する疑問について

京極 幸村 議員（一問一答）

- 1、マイナンバーカード取得率向上と住民サービスの強化
- 2、カーボンニュートラルに対する取り組み
- 3、部活動の地域移行を果たすための体制構築
- 4、6月定例会一般質問におけるその後の進捗は

一般質問とは

一括質問一括答弁方式の場合、質疑は特別な場合を除き3回を超えることができない。一問一答方式の場合はこの規定は適用しない。
また、延会、中止、又は休憩のため発言が中断したときは、会議の再開により前の発言を続けることができる。

一般質問

森林環境譲与税の活用を



北嶋 賢子
議員

問 野生動物出没の話をする、八郎潟町の何処に山があるのと聞かれます。森林環境譲与税は、自治体を実施する森林の整備及び促進に関する施策の財源に充てるため創設された交付金制度です。

2019年から自治体関連団体の準備金を元手に毎年、200億〜400億円が配られます。再来年から財源として住民税に1,000円が上乗せられ、納税義務者である約6,200万人が負担する事となります。年600億円が都道府県と市町村に配られます。ところが、2019年、2020年度に市町村に交付された合計500億円のうち間伐や人材育成、木材の利用等具体的に活用されたのは、228億円にとどまり残りは不使用のまま市町村にプールされているとのこと。当

町は、面積も小さな町だけれども、日本の国土の7割を占める、山林の生物の多様性、持続可能性の保全のためにも、その自治体に合った活用方法があっても良いと思えます。活用しだいで箱庭の様な美しい町になると思います。荒廃した日本の山林を整備するのに良い制度が出来たと思っています。春には、我家も山林を次世代へと継ぎようと思っています。

町長 使い道は、令和1年91万4千円、令和2年194万4千円、令和3年191万2千円と少額な為に県と協議し積立て、五城目森林組合と委託契約を結び事業を展開。10年〜15年のスパンで間伐や枝打ち等に使用する。森林組合等の合併もあるのが新たな林道も視野に入れる。景観の向上や森林公園の整備にもあてられる県独自の水と緑と森づくり事業もあるので活用したい。

もろもろ 諸々の物価上昇対策に自給率の向上を

問 諸物価がウナギノボリです。豆乳を購入しようとしてスーパーに行きました。アメリカ産の大豆だったのでやめました。輸入がストップした



時、安心安全な食料は日本の大地から、今こそ家族農業を見直して日本の自給率の向上確保が必要なのではないでしょうか。戦争反対、9条を守ろう。ウクライナに平和をという思いで友人達と国道沿に3回程立ちました。ロシアの蛮行に対しての微々たる抵抗です。これまで無農薬の野菜作りをしてきました。3年生の畑見学もありました。

町長 食料を外国に頼っている現在、自給率の38%は危険な状態と思っています。学校給食には、今後も地産の食材を供給する。



学校の女子トイレに生理用品の配置を

問 長びくコロナの事態にあわせて、生理用品をトイレに配置した自治体が増えています。経済的な対策としての所もありませんが、精神的な不安等、予期しない事があったりした時の為にも助かると思うのですが、誰しも、はじめは母親の助言があります。私は二度目が半年後でした。

教育長 学校のルールとして保健室に十分な量を備えてある。急な時の為の着替えもあり、必要な時には、保健室に行くように指導している。経済的に困る事の無いように、教育活動に支障の無いよう対応していく。今後とも現状通りでやります。トイレには、配置しません。

一般質問

民生児童委員の改選期を迎え 今後の展望は



小柳 聡
議員

全国的に人材不足が深刻化し、県内においても改選後の定数に対して人数が足りておらず、自治体や現役委員が適任者探しを急いでいる旨の報道がありました。民生委員は一定の区域を担当し、生活や家族の問題、高齢・児童福祉などあらゆる分野の相談に応じ、住民と関係行政機関とを結ぶ橋渡し役としての役割も与えられております。高齢化の進展により、地域の見守り役としてのニーズが増す一方、担い手の中心である60代以上は定年退職後の雇用継続や定年延長が進んでおり、需要と供給のミスマッチも生まれてきているそうです。

問 今回の改選に於いて本町の民生児童委員は上手く引き継ぎが出来たのか。

町長 この度の改選では定員20名に対して19名に委員状を交付しました。現在不足している1名の候補者の選任をしており、決まり次第、町の民生委員推薦会に諮り県知事に推薦する予定としております。

問 民生児童委員の皆さんには主に複数の町内会エリアを担っていただいております。引継ぎの際にはある程度のリストアップをされていると考える。

町長 現役委員が勇退すると決まり後任を探す場合には、どのような形で町が関わるか。

町長 その区域在住の方またはその区域の実情に詳しい方で秋田県民生児童委員の選任基準を満たしている方を町で選任している。その際は前任者の意見も踏まえ選任することもあります。

問 定数は世帯数を基準に考えられているものと認識しているが、人口減少が今後も見込まれる中で定数の見直し等は検討しているか。

町長 民生児童委員の定数決定は都道府県知事の事務になっていますが、その定員数は各町村の世帯数に応じて町村の意見

を聞いて決定している。実情に見合った民生児童委員定数の確保は維持できるものと考えております。

問 活動しやすい環境整備を整えつつ、可能な限りの支援を。

町長 民生児童委員活動費には県からの活動費補助金に町からの活動費を加算し、年間203万3千円を支出しておりますが委員活動に伴う経費については今一度精査し検討して参る。なお周辺2町と比較した場合、一人当たりの活動費は一番高い状況であります。

スポーツ活動の可能性を広げるために

関連でヤングケアラーについて質問。

児童がスポーツ活動に触れるきっかけは案外少なく、入部に至るケースで多いのが親のネットワークであったりしますが、ありません。その定員数は各町村の世帯数に応じて町村の意見を聞いて決定している。実情に見合った民生児童委員定数の確保は維持できるものと考えております。

問 活動しやすい環境整備を整えつつ、可能な限りの支援を。

町長 民生児童委員活動費には県からの活動費補助金に町からの活動費を加算し、年間203万3千円を支出しておりますが委員活動に伴う経費については今一度精査し検討して参る。なお周辺2町と比較した場合、一人当たりの活動費は一番高い状況であります。

各部に同じ持ち時間を与え、現状の部員がスポーツ未加入の児童に向けて披露することを基本とします。このようなきっかけを作るにより以下のようなメリットが考えられる。

- ・児童がスポーツ活動を幅広く感じられる
- ・取り組みたい競技を親に伝えられるきっかけになる
- ・部員自身も大きな舞台を経験する前に、多数の前で堂々と披露出来る場として活用できる

問 スポ少紹介デモンストレーションを学校の行事に組み入れてはどうか。

教育長 小学校の教育課程の中にはスポーツ活動はございません。従いまして小学校のカリキュラムの中に活動紹介などの時

その他
大学との連携、JFAユメセン事業の活用、タブレット持ち帰りに
ついて質問しました。



男子ミニバスは新チームに移行すると現一年生まで試合出場が求められる

数を学校行事として取り扱うことは通常出来ない事です。

問 可能性があるならどのような場合か。

教育長 スポーツ少年団総会時等で指導者や保護者代表から強い要望があれば検討していきたい。各団の活動紹介等を実施するとすれば、社会体育のスポ少担当が計画することになると思います。例えば保護者の動ける日曜日の何日間かを選んで時間を設定して、活動状況を団員以外の児童・保護者から見学してもらおう等の方法になるかどうか。

一般質問

子どもを産み育てる町を目指す



石井 清人
議員

問 この町が何を目指すのかと言えば、私は「子どもを産み育てる町を目指す」ことをスローガンにしたらよいと思います。まず本町には結婚祝い金があります。そして出産祝い金もあります。保育園児、幼稚園児は国の無償化制度で保育料、授業料は無料です。本町独自の施策として園児から中学生まで学校給食は無料です。児童手当は国の制度ですが中学校卒業まで支給されます。福祉医療は町が高校生まで拡充しましたから病気、けがになってもお金はかかりません。他の町に比べて良い点はいっぱいあります。私はそれにプラスして新しい認定こども園を作ること提案いたします。子育てに力を入れていく町としてアピールすることが出来ます。



そしてその前に若者が本町に定着してもらうことが重要です。そのため提案したいのは安価な宅地供給です。たとえば坪5万円程度で宅地分譲をおこなってみてはどうでしょうか。

また町営住宅の入居申し込みの際には保証人制度を廃止しても良いのではないかと思います。現に保証人の目途がつかないということで入居申請をあきらめた若い人の話も聞いています。

以上これらいろいろ施策をひとまとめにしてアピールすれば若者が本町を定住地として考えてくれると思います。若者が定着すれば子供が多くなります。転入者が増え

子供が生まれてにぎやかになってくれば生き生きとした町になります。私の町づくりの提言です。**町長** 認定こども園建設の実施主体は（福祉法人）秀麗会になります。

建設費は国、町、秀麗会になります。将来的には一つの施設での運営を関係機関と検討することが必要と考えている。

宅地分譲については（町では）20年以上やっていない。全国的な人口減少社会に加え、生活様式の多様化での宅地分譲は周辺市町村の動向、交通の便、就労状況、生活環境や利便性、分譲価格などと言った住宅市場の動向を十分見極めて慎重に進める必要があると考えている。

保証人については、（入居者本人に）催告しても未納が続けば指導を行い、それでも分納等なければ保証人へも納入通知を出すことにしている。現在県、全市町村とも保証人を（入居）条件としている。今後検討していく。

仮に町長選と町議選を同日選挙にするにはどんな手順になるか

問 私が10年前に町議会選挙に立候補した際に、

町民の方から言われたのは「雪が降って氷が強い一番寒い時期に選挙するのは時期が悪すぎる。」

と言うことでした。投票所へ行くには吹雪になるときもあるし、道路はつるつる、夏場は近道ですぐ行けるところも積雪で遠回りしなければなりません。特にお年寄りにはたいへんです。そこで私は選挙時期を変えたいと主張して選挙カーで回りました。

しかし、今は投票所が1か所になりました。そして町では「投票所に行けない方は町が送迎します。」と言っています。そうすると選挙時期を変える必要もなくなりました。ところが町民の方々とお話ししていると、町長選挙と議員選挙を一緒にや

れば時期も良いし役場の経費もかからないし一番良いという人もいます。仮に以前の通り8月末頃に町長選挙があると仮定してこれと町議会議員選挙を一緒にするとなると議員は7月末以降に解散か総辞職しないといけません。そうすると同日選挙に持つていくことができません。この考えは間違っているでしょうか。

総務課長 新議会の一般選挙は任期満了による場合は任期前30日以内だが、解散による場合は解散の日から40日以内となっている。仮に同日選挙となれば8月24日から9月22日の間に選挙することになる。8月末頃に同日選挙を仮定した場合は、議会の解散時期は7月下旬以降となる。公職選挙法第34条の2の第1項の規定により議会議員の任期満了日が町長の任期満了日の90日以内であれば町長の任期満了日の50日前つまり8月4日から9月23日まで同日選挙を行うことが出来る特例が適用される。

一般質問

八郎瀉町脱炭素型社会構築事業による庁舎建て替えて 新庁舎の今日までの省エネ効果の数値は



金 一義
議員

9月定例議会に答弁の保留をされた、質問に対してまだ報告がありません。報告書の43ページにある数字の考え方が違うのではないかとこのことで質問しています。この問題に答えてください。

産業課長 この件に関して9月の定例議会終了後、委託先であります株式会社日本総合研究所に報告書の数値の再確認をお願いしております。まだその回答が来ておりませんが、回答が来次第修正したものは皆様の所にお配りしたいと思っております。

問 八郎瀉町脱炭素社会構築事業による、庁舎建て替えて新庁舎の今日までの省エネ効果の数値の値を示してください。報告書を見ると、第一

ステップとして庁舎の建て替えによる省エネの推進、温室効果ガスの排出削減となっておりますが、ここでは、新・旧役場の利用エネルギーしか算定していません。以前、私が新庁舎建設時に提案したZEBこそが脱炭素の切り札でしたが、はなはだ残念です。そこで、新庁舎も4月29日の落成式から早くも7ヶ月もなります。ここで、今日までの削減効果と、一年12ヶ月残りの想定エネルギー使用量を示して下さい。また、新・旧庁舎の比較表も示してください。

町長 新庁舎となつてからの省エネ効果は、昨年同期の比較になりますが、電気は8ヶ月で4万1,000kwhで、76・1%の増加。ガスが5ヶ月で24・5立方メートル、80・9%の減。A重油は非常用発電機で、700ℓほど給油しており97%の減、灯油につきましては皆減となっております。削減効果については、今年度3月までの想定使用料は、電気については報告書55ページの新庁舎想定使用料の1ヶ月相当分となる19,400kwhで仮定すると年間19万3,000kwhの使用となりまして、**再質問** これは、当初からの予定数量ということですか。**総務課長** 報告書の55ページ。この報告書では新庁舎における想定使用料は年間23万2,804kwhで想定されており相対的に、この後厳冬の電力使用量は実際使用してみないとわかりません。

八郎瀉町脱炭素社会構築事業報告書の「現状趨勢ケース」の推進方法の考え方について

問 現状趨勢ケースの温室効果ガス排出量を推計することで、将来の見通しを踏まえて計画目標の設定や部門別の対策・施策の立案を行うことができるかとあります。この報告書を見ても、作成した本人しか理解出来ないと思います。5ページ6ページの間に、「計算「現状趨勢ケースの推計方法」の考えを入れるべきかと思えます。**町長** 現状趨勢ケースの排出量推移予測につきましては、環境省「自治体排出量カルテ」に記載の八郎瀉町の2018年度部門別CO₂排出量を基に、各部門の部門別排出量の推計に用いられている按分指標の2005年から2010年までの数値を直線回帰して2050年までの推移予測を行いCO₂排出量がこれと同じ割合で推移するものと仮定して算出しております。

八郎瀉町脱炭素社会構築事業報告書の記述の疑問について

問 (1)7ページ(2)の建設業・鉱業における予測で、本指標については、他指標と同様の線形回帰は予測に適用しないとありますが、ご説明ください。**町長** 建設業・鉱業では図表17の通り、2013年から2014年にかけて従業員数が非連続的に減少し、その後横ばいとなつております。これは町内の建設業・鉱業関連の事務所の廃業等の単発的な事象によるものであり、今後もその傾向が続くと考えるには適しないものと判断しております。**問** (2)「第2次秋田県温暖化対策推進計画」とあるが「第2次秋田県地球温暖化対策推進計画」では**町長** 地球の2文字が書かれておりませんでした。**問** (3)27ページの図表2-4-1の説明で、今後減少すると書かれておりますが、増加ではないでしょうか。また、55ページの図表2-82と2-84の表題の表記は本町現庁舎ではなく、本町新庁舎ではありませんか。更に65ページの図表2-98(3)の値欄の5は間違いで正しい値は3ではないでしょうか。**町長** 以上の記述はすべて間違いです。間違いについては修正したものを提出します。

一般質問

マイナンバーカード取得率向上と 住民サービスの強化



京極 幸村
議員

問 本町におけるマイナンバーの普及率はどの位か。

町長 R4年10月末時点で45%（全国平均51・1%）

問 取得率の分布は。

町長 30代では37・7%、80代以上では27・4%となっている。

高齢者についてはスマホの操作が障壁となっていることや、役場に出向くことが困難なのではないかと推測する。

デジタル庁の資料によれば、マイナンバーカードの未取得理由で多いものが「情報流出が怖い」、「申請が面倒」、「メリットを感じない」となっている。

問 マイナンバーカードのセキュリティ性についての当局の考えを伺う。

町長 重大な個人情報が入っていない、また様々なセキュリティ対策が施

されている。安全性について今後広報やホームページ等で周知し、取得促進に繋げていく。

高い取得率となっている自治体の中には、出張申請受付方式やオンライン申請を活用している所もある。

問 申請をしてもらうための、当局の戦略は。

町長 水曜日、木曜日の夜間、月数回の土曜日の受付を行なっている。今後はコロナワクチン接種会場や税の申告相談会場での申請受付を検討している。

マイナンバーカードの大きなメリットの一つは、各種公的証明書等のコンビニ交付が利用できる点である。しかし本町ではコンビニ交付のシステムがないために、カード作成に対するメリットを感じ辛いのではないだろうか。

問 コンビニ交付システムについての考えを伺う。

町長 初期構築費用として約2,700万円、導入後の利用料が5年間で2,145万円が必要となることから、慎重に検

討しなければならない。

デジタル田園都市国家構想推進交付金の活用を提案する。これを活用してコンビニ給付システムを導入を実施した自治体もある。2022年11月時点では983の自治体がコンビニ交付を導入しており、対象人口は1億人を超えている。

問 デジタル田園都市国家構想推進交付金の利用についての当局の考えを伺う。

町長 コンビニ交付システムを今後導入することになった場合は活用していくことになると思う。その他の活用については、現時点では対象となる事業は計画されていない。



カーボンニュートラルに対する取り組み

本町では粉殻バイオマスポイラーを利用したいご栽培という案が提案

されている。

問 粉殻燃焼時における発がん性物質の発生は、粒子の形状と燃焼温度によって抑えることが出来るかとされているが、安全だという認識を持って良いか。

町長 粉体化して使用することで、発がん性物質の発生を抑制していくことなどを想定している。また国内の先行事例では発がん性物質の発生を抑えることに成功しており、燃焼によって生まれた粉殻灰は肥料としても活用されている。

問 バイオマスポイラーの活用方法について、当局の考えを伺う。

町長 町の基幹産業である農業の脱炭素化のモデルを実現し、それを波及させていく。

冬期間の農業収入が少なく、長年の懸念とされてきた。八郎潟町は災害も少なく、農業はやりやすい。10年、15年先を見据えて、儲かる農業を推進していかねばならない。それをやがては人口増加に結びつけていきたい。

部活動の地域移行を果たすための体制構築

外部指導者の報酬について、スポーツ庁実態調査によると、無報酬が35%であり、60%以上が報酬有りとなっている。（報酬受給率100%の部活動指導員を除く）

問 外部指導者の報酬に対する、当局の考えを伺う。

教育長 5年度からは気持ちばかりの謝金をお支払いできればと考えている。

都会の方では受益者負担が基本だが、保護者負担をできるだけ少なくしたいということ、外部指導者への気持ちを表したいという思いを持っている。

その他
『バイオマスポイラーの活用提案』や、『地域おこし協力隊についての提案』、『6月定例会一般質問後の進捗』について等を質問しました。

各常任委員会の審議

総務産業 常任委員会

- 補正予算議案 3件
- 陳情 3件
- 連携協約の締結議案 1件

◆一般会計補正 予算審議

※総務課関係

問 南秋地域公共交通活性化協議会負担金の補助金が減額になった理由は。

答 国庫補助金で国から直接協議会へ交付された補助金でありますが、配分率が下がったため減額となったものである。

※産業課関係

問 訴訟弁護士料の予算額は、経済的利益の10%という説明と整

合するののか

答 10%はあくまで目安であり、本来であれば30万円程度が妥当となるが、弁護士の手配によりこの金額となっている。

※建設課関係

問 堆雪場整備工事費を計上しているがどのような内容か。

答 旧小学校テニスコートのフェンスを一部撤去し、併せて除雪車が入り入れできるように側溝に蓋を設置する工事となる。

◆連携協約の締結 議案審議

問 民間会社はどのように選定されるのか。

答 秋田県が令和5年4月より公募を行い、9月末までに選定する予定である。

教育民生 常任委員会

- 条例関係議案 1件
- 補正予算議案 4件
- 陳情 4件

◆条例の一部改正 審議

問 八郎潟町消防団員の定員、任免、給与、

服務等に関する条例の一部を改正する条例についてはどう変わったのか。

答 出勤時の手当の増額ですが、そのほか例えば団員が研修等出張の際にも旅費を支給するという内容です。

◆一般会計補正 予算審議

※福祉課関係

問 介護施設等原油価格高騰対策事業費補助

金の算定根拠について。
答 入所施設分が9,000円×33名、通所施設分が4,500円×95名の計339万8千円となっています。

※保健課関係

問 新型コロナウイルススワクチン接種について似たような名前の負担金・補助金があるがその違いは何か。

答 負担金については接種に対するもの、補助金については物品の購入に対するものです。



※教育課関係

問 海洋センター管理運営費の旅費についてはB&Gプールの鉄骨修繕のヒアリングと行うことだが、B&G本部へ行くのか。

答 B&G財団本部へ行く予定です。

議決された条例の主な内容

●八郎潟町消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例一部改正

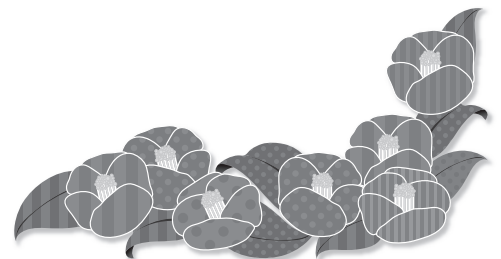
消防団は地域防災力の中核的役割を果たす存在ですが、団員数の著しい減少と近年の多様化、激甚化する災害など消防団に求められる役割は多様化、複雑化しており、団員個人の負担も増加していることから、令和3年4月13日の消防庁長官通知を踏まえ消防団員の処遇改善を図る必要があるため、団員に対し出勤報酬等を支給するものです。

議会全員協議会 令和4年10月14日開催

[協議案件] ・八郎潟保全会との訴訟における和解について

議会全員協議会 令和4年11月30日開催

[協議案件] ・12月定例会に提出する議案の主な内容について



(令和4年) 八郎潟町議会12月定例会 提出議案結果報告

議案番号	審議案件	結果
議案第41号	八郎潟町消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例について	全員賛成可決
議案第42号	令和4年度八郎潟町一般会計補正予算(第5号)について	賛成多数可決 (反対: 加藤千代美 京極 幸村 金 一義)
議案第43号	令和4年度八郎潟町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)について	全員賛成可決
議案第44号	令和4年度八郎潟町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)について	全員賛成可決
議案第45号	令和4年度八郎潟町公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)について	全員賛成可決
議案第46号	令和4年度八郎潟町介護保険特別会計補正予算(第2号)について	全員賛成可決
議案第47号	令和4年度八郎潟町上水道特別会計補正予算(第5号)について	全員賛成可決
議案第48号	秋田県及び八郎潟町における生活排水処理事業の運営に係る連携協約の締結について	全員賛成可決
議案第49号	八郎潟町固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	全員賛成同意 (小野 勤氏)
議案第50号	令和4年度八郎潟町一般会計補正予算(第6号)について	全員賛成可決
選挙第1号	湖東地区行政一部事務組合議会議員の選挙について	指名推選 (加藤千代美)

■ 陳情

受理番号	受理年月日	件名	住所	氏名	件名	本会議結果	付託委員会
7	R4年 10月5日	陳情	秋田市	秋田県医療労働組合連合会 執行委員長 三浦 耐子	安全・安心の医療・介護実現のため人員増と処遇改善のため国に意見書提出を求める陳情	採択	教育 民生
8	R4年 10月5日	陳情	秋田市	秋田県医療労働組合連合会 執行委員長 三浦 耐子	医療・介護・保育・福祉などの職場で働くすべての労働者の大幅賃上げのため国に意見書提出を求める陳情	採択	教育 民生
9	R4年 10月27日	陳情	秋田市	秋田県社会保障推進協議会 会長 佐藤 幸美	介護保険制度の改善を求める陳情書	採択	教育 民生
10	R4年 11月11日	陳情	秋田市	加賀屋 俊悦	学校部活動の地域移行に関する陳情	採択	教育 民生
11	R4年 11月22日	陳情	秋田市	秋田県商工団体連合会 会長 小玉 正憲	「消費税インボイス制度の実施延期を求める意見書」を政府に送付することを求める陳情書	採択	総務 産業
12	R4年 11月22日	陳情	大潟村	生き物共生農業を進める会 代表 今野 茂樹	再生可能エネルギーを使った地方の人口減少に歯止めをかける仕組み作りを求める陳情	採択	総務 産業
13	R4年 11月22日	陳情	大潟村	生き物共生農業を進める会 代表 今野 茂樹	米余りを解消し、食料自給率を高めるために水稻収穫量調査の基準見直しを求める陳情	採択	総務 産業

第4回 臨時会 令和4年10月20日開催

議案等

- ・令和4年度八郎潟町一般会計補正予算(第4号)について ▶▶ 全員賛成可決
- ・財産の取得について(インターネット系タブレットPC購入業務) ▶▶ 全員賛成可決
- ・八郎潟保全会との訴訟における和解について ▶▶ 賛成多数(反対 加藤千代美、金 一義)

臨時議会における賛成討論の掲載について

畠山一充議員

議案第40号

「八郎潟保全会との訴訟における和解について」に対する賛成討論

一般財源、いわゆる町税負担軽減を配慮するにあたり、双方の円満解決策として和解勧告案に必ずる事が最良であると思います。

なお夜叉袋地区の構成員からは「今夏の草刈り及び碎石の運搬・設置作業について、これが本来の姿である」、「コミュニケーションが取れて良い」、「今回の裁判で終止符を打ちたい」といった声があります。これが賛成の理由であります。



石井清人議員

議案第40号

「八郎潟保全会との訴訟における和解について」に対する賛成討論

私がこの和解案を評価する点は、保全会が町に返還する義務があると裁判所が認めた事であり、評価しない点は、町が保全会に対して780万9,900円を交付し、その中から303万4,410円を返還してもらう判決です。今回出したお金の一部から返還させることが以前の債権の回収になるとはおかしな話だと思えます。

しかしながらなぜこの和解案に賛成するかと言えば、仮に最高裁まで行ったとしてもこの和解案と同じような判決が推測されるからです。多大な時間と労力と費用をかけても和解案と同じような判決が確定すれば裁判を行った意味がありません。そうであれば和解案を受け入れ早期に解決した方が良いと考えます。聞くところによれば賃金が未払いで、夕夕働きした方もいるそうで、その救済策にもなります。以上が本議案に賛成する理由であります。

12月定例会

議案第42号に対する反対討論

加藤千代美議員

このたびの補正予算(令和4年度八郎潟町一般会計補正予算第5号)について反対致します。

理由 国の交付金を返還し、特定の保全会に、町の一般財源から交付金を交付するからである。

町の一般財源は町民に公平に使用されるものであり、特定の団体に国の交付金で賄えるものを一般財源から交付することは、公平性を欠くからである。

裁判所の「和解案」をよく読むと、両者が初心にかえって互いの主張を取り下げて、和解した方が得であると

言っている。何故、裁判行為を行うという段階で両者が納得いくまで議論を積み重ねなかつたのか、又、この議論を深める中で第三者をいれ、議

論を積み重ねる必要があつたのではないかと私が思うには、その様な過程がなされずに裁判行為に突き進むために、議会で議決行為を行い、今日まで裁判を継続してきたのではないかと。

しかし、結果を見ると町民のほとんどの方は何故裁判がおきているのか理解していません。こと、ここに至つて和解することに至つた訳であるが、ここの問題で大きくした責任をだれも取っておりません。

今、町の一般財源を使用するにあたり、行政を始めとする立法においても責任を明確にしなければ町民と乖離した町政運営、議会運営が行われるのではないかとという2点で反対する。

伊藤敦朗議員 逝去 (享年69歳)



追悼のことば

八郎潟町議会議員 故伊藤敦朗氏が去る12月2日急逝されました。誠に痛恨の極みであります。ここに謹んで追悼の辞を述べます。

本日ここに八郎潟町議会12月定例会開会にあたり3番議席に君はなく卓上の花を見てただただ在りし日の思い出に涙するばかりであります。

あなたは明朗闊達、優しい人柄でゆえに多くの人望を集められ、衆望をもって平成25年1月8日



かねて病氣療養中でありました伊藤敦朗議員が、令和4年12月2日午前8時46分永眠いたしました。

葬儀は議会開会前日の12月5日午後2時から虹のホール・レゼール湖東において、哀悼の念耐え難く悲しみの中にもしめやかに執り行われました。

以下、故人の功績を偲び、石井清人議員による追悼演説を記載します。

潟町議会議員選挙において見事初当選されました。以来連続してご当選になり町発展の推進に尽くされて来られました。

伊藤議員あなたは高校卒業後、小畑設計事務所勤務を経て設計事務所を立ち上げ住宅設計にまい進してきました。ゆえにあなたの議会質問は営繕に係るものが多くその内容は鋭く深いものがありました。また平成29年3月議会から総務産業常任委員会委員長として4年間委員会議事運営に尽力し、その手腕を遺憾なく発揮されすぐれた識見と情熱をもってその推進に努められたのであります。そのほか3期10年間の議員活動では議会運営委員長、議会広報編集委員長、八郎潟町・井川町衛生処理施設組合議員、湖東地区行政一部事務組合議員の要職を務めたのであります。

また、地域にあっては異業種交流会クラインの会長や27区町内会長を長く務め、地域のリーダーとして多大なる貢献をされたことは多くの人に永久に語り継がれていくことと思えます。

平成25年1月にもともに八郎潟町議会議員当選したとき、二人で一献傾けながら八郎潟町発展のため頑張ろうと誓い合ったはずなのに、志し半ばで不帰の旅に出るとはあなた自身も残念であろうと思えます。

ここに在る11人の議員仲間にはあなたの思いを胸に今後とも町発展のために全力を傾注することをお誓い申し上げ追悼の辞といたします。

令和4年12月6日

八郎潟町議会議員

石井清人

はちらば調査特別委員会による報告書の概要

はじめに

本委員会は、はちらば関係予算について補助金額の是非について、出来る限り補助金からの脱却を目指し圧縮する方策がないかを模索いたしました。6月から12月まで9回に渡り話し合いや視察を行い、意見・提言を取りまとめました。報告書は全ての意見・提言を盛り込むことを基本とし、一つの結論に集約しない形としました。



石井委員長から議長へ

まとめ

町の財政規模からすると現在の補助金額は大きいので、来年度は少なくとも1千万以上に上記の提言も考慮した上で抑えてほしいと記載した。

- ・ 的な商品の開発
- ・ 取扱品目の厳選

経過

12月5日 議長へ提出
12月6日 議会への報告
町当局及びNPOはちらばに報告書を議長より提出

◆主な内容(抜粋)

- ・ 営業時間の見直し
- ・ 店舗の集約(不採算部門の撤退)
- ・ 従業員数の適正化(複数業務をこなせる人材育成)
- ・ 収入増につながる魅力

議会運営委員会

故伊藤敦朗議員逝去に伴い委員互選と正副委員長の互選を行い左記のように決定いたしました。

委員長

畠山 一 充

副委員長

村井 昇

委員

小柳 聡

委員

石井 清人

議長から町長へ



私たち 頑張っています!

一日市裸参り実行委員会

実行委員長 森川 大輔

2017年を最後にいったん終了という決断をした一日市裸参りでしたが、「伝統を絶やしたくない」という若い人たちの熱意に背中を押され、新実行委員長を引き受けてから5年が経ちました。

元旦0時から「ジョヤサ!」の掛け声とともに町内を走り、一日市地区周辺の神社を参拝して五穀豊穡や無病息災などを祈願します。

近年はコロナ禍もあってやむなく中止することもありましたが、今後とも出来る限り続けていき、町の大切な行事として次世代に引き継いでいけたらと思います。

今年の一日子裸参りに刺激を受け「来年挑戦してみたい」という方がいましたら下記の番号に連絡をいただければと思います。

一日市裸参り実行委員会事務局
090-7325-3311 (担当: 渡部)



※掲載写真は過去のものです。



議会のうごき

10月

- 5日 第7回はちらぼ調査特別委員会
- 11日 秋田県町村議会議長会理事会(議長)
- 18日 例月出納検査(監査委員)
- 20日 議会運営委員会
第4回臨時会
- 25~26日 町村議会議員特別セミナー
滋賀県(小柳・京極)

11月

- 4日 第8回はちらぼ調査特別委員会
- 8~10日 町村議会議長会全国大会など(議長)
- 10・11日 定期監査(監査委員)

- 14日 秋田県知事と議会議長との行政懇談会
- 17日 南秋田郡町村議員大会
- 18日 例月出納検査(監査委員)
- 29日 議会運営委員会
議会広報編集委員会
- 30日 議会全員協議会

12月

- 2日 第9回はちらぼ調査特別委員会
- 6日 議会定例会(9日まで)
- 9日 議会運営委員会
- 19日 例月出納検査(監査委員)
- 21日 議会広報編集委員会

お知らせ

広報編集委員会は今年をもって入れ替わりとなります。

◆議会広報編集委員会

委員長	小柳 聡
副委員長	京極 幸村
委員	加藤千代美
	伊藤 昇
	村井 昇
	伊藤 秋雄

自分のこと、町のこと、皆さんはどんな夢を描いたものでしょうか?
皆さんの夢が現実となり、ご多幸な一年となるよう祈念致します。
(京極)

ものすごい早さで技術は進んでおりますが、新年を迎えるワクワク感は変わらないものです。

1987年、日本で初めて携帯電話が誕生しました。

1999年、携帯電話の普及率は約4割でした。

編集後記

